



# 北中だより

学校教育目標「自ら考え なかまと磨き合う 北中」

菊池北中学校  
学校だより No6  
文責 芹川博文  
5月17日(金)

## 大会テーマ「My color ～ 全力でかけ上がろう 天高くまで～」

～ いよいよ明後日 菊池北小中合同運動体育大会 ～

今年度の合同運動体育大会のテーマは、「My color ～全力でかけ上がろう 天高くまで～」です。この「My color」は、一人一人の個性や色をさまざまな人に伝えたいという意味があります。きついことや、くじけそうなことがあっても、なかまと励まし合って、天高くまで駆け上がるような気持ちを一人一人が表現し、運動体育大会を成功させたいという熱い思いを込めました。厳しい練習になるかもしれませんが、なかまとともに励まし合いながら頑張っていきましょう。 生徒会長 野満 葉南



小中合同の開閉会式練習



大会テーマとデザイン旗



春休みから頑張った看板



ご協力いただいた美化作業

それぞれの思いの詰まった合同運動体育大会。大会テーマの様にカラフルに放つ一人一人の個性の輝き、全力で駆け上がる団結した姿に、温かいご声援をお願いいたします。

## 「やっぱり みんな一緒によか」

～ “菊づくりの達人” の言葉から考えさせられたこと ～

下は「菊づくりの達人」の一人、村上さんの言葉（肥後弁で表記）です。

「1 個 1 個のポットに分けち植ゆっと、栄養もあるし根の満足してそれ以上伸びようてせん。とこっが、みんないっしょたくりにして植ゆっと、われがわれがと切磋琢磨して、どどん伸びていく。ちいっとでん水気のある方に根ば伸ばす。面白かですね。やっぱりみんな一緒によか。同時に毎日見てやるのが大事。2、3日ほたっとくと、いっぺんにダメになる。」

「菊も人も重なりますね」と、その言葉の奥深さに感激しました。

右の写真は、今年の菊の差し芽です。上の写真には、4月25日というラベルがあります。事務の竹下先生と松永先生が1本1本切って広いケースに植えられたとのこと。下の写真のように、4ケースにびっしりと、小さいながらも勢いのある菊の差し芽です。竹下先生も松永先生も、この差し芽のことを「この子たち」と言っておられたのが印象的でした。

5月末には、全校生徒が「一人二鉢」として、一人2本の菊を自分の菊として受け取り世話が始めるとのこと。11月の菊祭りが楽しみです。



## 20年以上前の日めくりカレンダー ～ 水源小6年女児の詩から ～

言葉にしないとわからないよ  
前の私は「いわれなくても泣いていたら気づいてもらえる」と  
思っていました。  
でも、そんな自分は、なんて弱いんだろうと思ってやめました。  
やめてよかったなあとと思う。 水源小学校6年 女子児童

最近、北中の職員玄関に「日めくりカレンダー」があるのに気づきました。そして、その言葉の力強さに驚かされました。平成15年に作成されたそのカレンダーは

水源小学校、菊池支援学校、わらび学園など当時の7つの学校や団体が共同で、詩や絵を持ち寄って作成されたものでした。

上の詩のように、人はどこからでも変わるチャンスがあると信じます。そのチャンスをもにものにするかどうかは、本人次第かもしれません。ただ、その時、周りの言葉や眼差しが大きな影響を与えることがあります。当時、水源小6年だったこの作者も、だれかの支えがあったのかもしれない。

